

国語総合学習ノート

第1回リポート 随想

第1回リポートの学習では、現代文分野の「随想」「随筆」「エッセイ」などとも呼ばれる文章を読みます。「随想」は、「小説」などのように登場人物が設定されてストーリーが展開する物語ではありません。筆者の感じるままに、「想いに随って」書かれた文章です。では、「随想を読むとはどういうことなのか。随想の筆者たちは、その感性でさまざまなものに触れた発見や感動を語ります。私たちはその感動を筆者と分かち合い、そして筆者と同じような発見や感動を得られる感性を身につけようとするのです。

自由気ままにつづつたと思われる文章にも、筆者の言いたいことが文章の微妙な表情の中に暗示されています。文章の主題をとらえるには、その構成・流れをつかむことが大切です。身の周りのちょっとしたことも、見つめ直せば新たな感動が生まれます。それらを感じることでできるようになっていきましょう。

「ルリボシカミキリの青」

(教科書P. 10~15)

◆学習のポイント

- 1、筆者の子どもの頃の体験(=「私の原点」)について読み取る。
2、筆者から読者へ発せられているメッセージを読み取る。
3、この「随想」全体の構成と主題をとらえる。

◆段落、要旨、読解、語句の意味
↓ 学習書を読む。

◆全体の構成

①「子どもの頃の「私」(筆者)」

*「昆虫少年」
*「君が好きだった」
*「もって硬質の美しさへの希求」
ルリボシカミキリに憧れるようになる(特にその青色)

②「君」(読者)へのメッセージ

*「君が好きなもの」
例1 鉄道・駅名をそらんじる
地形図や時刻表を調べる
図書館に行つて本を探す
例2 星の光
夕方の空の小さな星の瞬きに気づく
僅かな光が果てしなく遠くにあることに気づく

③「私」(筆者)の原点

ルリボシカミキリの背に震えた感触
「私自身のセンス・オブ・ワンダー」
「私」の原点。この世界のありようを記述した

「隣の校庭」(教科書P. 16~20)

◆学習のポイント

- 1、段落ごとの大まかな内容をとらえ、文章の展開を明確に意識する。
2、本文中の「濃密な時間」「薄い時間」「妙な気持ち」というキーワードに注目し、それぞれの意味内容やつながりを考える。

◆段落、要旨、読解、語句の意味
↓ 学習書を読む。

◆全体の構成

①ある朝の筆者
・十一時頃やつと起き出し、いつもと同じようにワイシャツを取り出してネクタイを結び始める。

②窓の外を眺める筆者

・中学校の校庭ではサッカーの試合をやっていた。思わず見入ってしまった。一人の選手がきれいなシュートを決めた。友達が駆け寄り頭をくしゃくしゃにした。その生徒の笑顔を見た時、筆者はなぜか「妙な思い」にとらわれた。チャイムが鳴り、はつと我に返る。

③「妙な気持ち」について考える筆者

・ゴールを決めた瞬間
↓ 将来何度も思い出される瞬間

◆筆者がかつてアイスホッケーの試合でシュートを決めた瞬間↓今までの筆者の人生の中で何度となく再生されてきた

●「濃密な時間」↓生徒にとって「特別な時間」

●「薄い時間」↓日常のマンネリの中にある筆者

①「妙な気持ち」になった理由
・同じ時に「濃密な時間」「薄い時間」を体験したこと。
②「妙な気持ち」になった理由
・生徒自身は「特別な時間」を獲得したことを分かっていないが、筆者にはそれが分かる。

④「身支度を終えた筆者」

・校庭には誰もいなくなっていた
↓「濃密な時間」はもうそこにはない

【注意すべき語】

読み・書き取り・意味

「ルリボシカミキリの青」

- (一〇) 昆虫 蝶 捕虫網 握る 飛来
諦める 縫う 殻 脱皮 文様 既に
(一一) 硬質 希求 憧れ 採集 斑点
鈍やか 漆 触角
(一二) 撮る 丹念 廃線 跡 背扉 本棚
隅 匂い 踏む 証拠 沈む 照る
眺める 群青色 覆われる 瞬く
(一三) 輝き 絡る 繰り返し 澄ます
凝らす 職業 旅程 一瞬 飽きる
動ます 震える 感触
(一四) 紛れ 由来 記述

「隣の校庭」

- (一六) 身支度 透明 薄日 真下 不器用
(一七) 単独 敵陣地 緩む 粘る 素早い
瞬間 鋭い 膨らませる 刺さる
駆け寄る 妙 再開 我に返る
締める
(一八) 濃密 歓声 通過
(一九) 獲得 温度差 境目 如実 実感

◆中間試験の漢字の読み・書きは、この学習ノートで取り上げた「注意すべき語」の中から出題します。

学 習 ノ ー ト

数 学 I

- 第 3 回
- 1次方程式
 - 不等式
 - 不等式の性質
 - 不等式の解き方
 - 不等式の応用

□ 1次方程式

等式の中の文字に、ある値を代入すると成り立つものを方程式という。 $ax+b=0$ と表すことのできる方程式を1次方程式という。1次方程式は、等式の性質を利用して変形し、方程式を成り立たせる値を求めることができる。この値を解という。

(教 p.35 問1(1)(4))

例題1. 次の1次方程式を解きなさい。

- (1) $3x+1=10$ (2) $2x+3=5x+9$

(考え方) 文字を含む項を左辺に、文字を含まない項を右辺に移項して計算する。左辺の項の係数で両辺をわり、解を求める。移項するときは符号が変わることに気をつける。

解 答

- (1) 1を右辺に移項すると (2) 3を右辺に、 $5x$ を左辺に移項すると
- $$3x=10-1 \qquad 2x-5x=9-3$$
- よって $3x=9$ よって $-3x=6$
- 両辺を3でわると 両辺を-3でわると
- $$x=3 \qquad x=-2$$

(教 p.35 問2)

例題2. 次の1次方程式を解きなさい。

- (1) $4x=3(x+2)$ (2) $1-2(x-4)=3$

(考え方) かっこを含む1次方程式を解くときは、まずかっこをはずした形に変形してから解く。

解 答

- (1) 右辺のかっこをはずすと (2) 左辺のかっこをはずすと
- $$4x=3x+6 \qquad 1-2x+8=3$$
- $3x$ を左辺に移項すると 1と8を右辺に移項すると
- $$4x-3x=6 \qquad -2x=3-1-8$$
- $$x=6 \qquad -2x=-6$$
- $$x=3$$

【練習問題】

① 次の□をうめ、等式の性質を完成させなさい。

- (1) $a=b$ のとき
 $a+c=b$ □ c
 $a-c=b$ □ c

- (2) $a=b$ のとき
 $ka=k$ □

$\frac{a}{k} = \frac{\square}{k}$ ($k \neq 0$)

② 次の1次方程式を解きなさい。

(1) $x-4=2$

(2) $8x=3x-10$

(3) $10x+2=7x+14$

③ 次の1次方程式を解きなさい。

(1) $5-4(x+2)=9$

(2) $3(4+x)=2(x-1)$

(教 p.35 問3)

例題3. 同じ重さの荷物7個を10kgの台車にのせたところ、重さの合計は45kgだった。荷物1個の重さを求めなさい。

解 答

荷物1個の重さを x kgとすると

$$7x+10=45$$

$$7x=45-10$$

$$7x=35$$

$$x=5 \qquad \text{答 } 5 \text{ kg}$$

補説：方程式を作るときは、何をどの文字においたのかを示すこと。

例題3の場合は、荷物1個の重さを文字 x とおいている。

□ 2 不等式

数量の間の関係には、「等しい」という関係のほかに、「小さい」「大きい」「以下」「以上」などの関係がある。「小さい」「大きい」「以下」「以上」を式に表すときに不等号($<$, $>$, \leq , \geq)を使う。

2つの数の大小関係を見と

- 5と7では、5が7より小さいので $5 < 7$
 5と5では、等しいので $5 = 5$
 5と2では、5が2より大きいので $5 > 2$

と表す。

(教 p.36 問4)

例題4. 次の数量の関係を、不等式で表しなさい。

- (1) x に5をかけると、60より大きい。
 (2) 1本 a 円の鉛筆を8本買うと、代金は300円以下である。

(考え方) (2) 300円以下とは、300円、または、300円より少ないという意味である。

解 答

- (1) $5x > 60$ (2) $8a \leq 300$

(教 p.36 問5)

例題5. 1個150円のなしを x 個買ったところ、代金は1000円以下であった。この関係を不等式で表し、教科書36ページの例5にならってこの不等式を成り立たせる自然数 x の値を調べなさい。

④ 同じ値段の鉛筆を8本と120円の消しゴムを1個買ったところ、代金の合計は600円だった。鉛筆1本の値段を求めなさい。

⑤ 次の数量の関係を、不等式で表しなさい。

(1) x に13をかけると、100より小さくなる。

(2) 1個 a 円の消しゴムを9個買うと、代金は1200円以上になる。

⑥ 1個120円のたい焼きを x 個買ったところ、代金は500円以下であった。この関係を不等式で表し、下の表を完成させて、不等式を成り立たせる自然数 x の値を求めなさい。

x	左辺	右辺

解答

この関係を不等式で表すと

$$150x \leq 1000$$

右の表より、上の不等式を成り立たせる自然数 x の値は、
 $x=1, 2, 3, 4, 5, 6$
である。

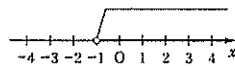
x	左辺		右辺
1	150	<	1000
2	300	<	1000
3	450	<	1000
4	600	<	1000
5	750	<	1000
6	900	<	1000
7	1050	>	1000

(教 p37 問6)

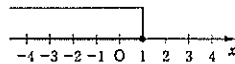
例題6. 次の不等式の表す x の値の範囲を、数直線の上に表しなさい。

- (1) $x > -1$ (2) $x < 0$
(3) $x \leq 1$ (4) $x \geq 0$

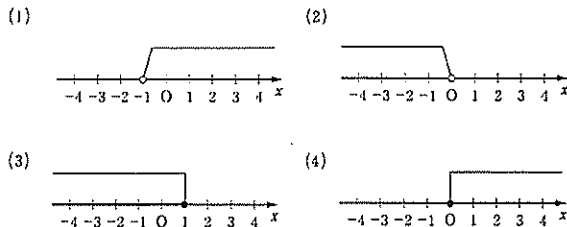
(考え方) (1) $x > -1$ のように等号のない不等号の時は、数直線上の -1 の点は \circ でかく。これは、 -1 を含まないことを示している。そして、図のように線を引く。



(3) $x \leq 1$ のように等号のある不等号の時は、数直線上の 1 の点は \bullet でかく。これは、 1 を含むことを示している。そして、図のように線を引く。

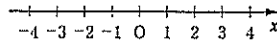


解答

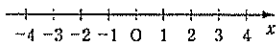


⑦ 次の不等式の表す x の値の範囲を、数直線の上に表しなさい。

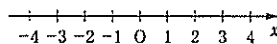
(1) $x > 1$



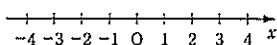
(2) $x < -3$



(3) $x \leq -2$



(4) $x \geq 2$



③ 不等式の性質

(教 p39 問7)

例題7. $a < b$ のとき、次の□にあてはまる不等号を入れなさい。

- (1) $a+1$ □ $b+1$ (2) $a-3$ □ $b-3$
(3) $2a$ □ $2b$ (4) $-a$ □ $-b$
(5) $\frac{a}{3}$ □ $\frac{b}{3}$ (6) $\frac{a}{-3}$ □ $\frac{b}{-3}$

(考え方) 不等式の両辺に同じ数をたしたり、両辺から同じ数をひいたりしても、不等号の向きは変わらない。また、不等式の両辺に同じ正の数をかけても、不等号の向きは変わらない。

しかし、不等式の両辺に同じ負の数をかけると、不等号の向きが変わる。

解答

- (1) $a+1$ $<$ $b+1$ (2) $a-3$ $<$ $b-3$
(3) $2a$ $<$ $2b$ (4) $-a$ $>$ $-b$
(5) $\frac{a}{3}$ $<$ $\frac{b}{3}$ (6) $\frac{a}{-3}$ $>$ $\frac{b}{-3}$

④ 不等式の解き方

(教 p40 問8)

例題8. 次の不等式を解きなさい。

- (1) $x-1 < -2$ (2) $x+2 \geq 5$

解答

- (1) 両辺に1をたすと (2) 両辺から2をひくと
 $x-1+1 < -2+1$ $x+2-2 \geq 5-2$
よって $x < -1$ よって $x \geq 3$

(教 p40 問9(1)(2)(3))

例題9. 次の不等式を解きなさい。

- (1) $3x < 18$ (2) $5x > -35$ (3) $-4x \leq 36$

⑤ $a < b$ のとき、次の□にあてはまる不等号を入れなさい。

(1) $a+11$ □ $b+11$

(2) $a-13$ □ $b-13$

(3) $9a$ □ $9b$

(4) $-9a$ □ $-9b$

(5) $\frac{a}{8}$ □ $\frac{b}{8}$

(6) $\frac{a}{-8}$ □ $\frac{b}{-8}$

⑥ 次の不等式を解きなさい。

(1) $x-4 < 3$

(2) $x+5 \geq 2$

(考え方) (3)は x の係数が -4 なので、両辺を -4 でわる。そのとき、不等号の向きが変わる(学習ノート例題7参照)。

解答

(1) 両辺を3でわると

$$\frac{3x}{3} < \frac{18}{3}$$

よって $x < 6$

(2) 両辺を5でわると

$$\frac{5x}{5} > \frac{-35}{5}$$

よって $x > -7$

(3) 両辺を -4 でわると

$$\frac{-4x}{-4} \geq \frac{36}{-4}$$

よって $x \geq -9$

(教 p41 問10)

例題10. 不等式 $\frac{1}{4}x > 2$ を解きなさい。

解答

両辺に4をかけると $\frac{1}{4}x \times 4 > 2 \times 4$

よって $x > 8$

例題8までは両辺に同じ数をたしたり、ひいたりしていたが、以下のように、方程式と同様に不等式においても移項することができる。

$$3x+2 < 5$$

両辺から2をひくと

$$3x+2-2 < 5-2$$

$$3x < 5-2$$

$$3x+2 < 5$$

移項する

$$3x < 5-2$$

(教 p41 問11(1)(4))

例題11. 次の不等式を解きなさい。

(1) $3x-7 > 14$

(2) $5x+2 \leq 8x-10$

解答

(1) -7 を右辺に移項すると

$$3x > 14+7$$

よって $3x > 21$

両辺を3でわると

$$x > 7$$

(2) 2を右辺に、 $8x$ を左辺に移項すると

と

$$5x-8x \leq -10-2$$

よって $-3x \leq -12$

両辺を -3 でわると

$$x \geq 4$$

⑩ 次の不等式を解きなさい。

(1) $9x > 63$

(2) $-8x \geq 72$

(3) $\frac{1}{2}x \leq 5$

(4) $-\frac{1}{7}x > 3$

⑪ 次の不等式を解きなさい。

(1) $5x-6 < 9$

(2) $3x-5 \geq 7x+7$

(教 p42 問12)

例題12. 次の不等式を解きなさい。

(1) $4(x+2) > 3x$

(2) $2x < 6(x-6)$

(考え方) かっこを含む不等式を解くときには、まずかっこをはずした形に変形してから解く。

解答

(1) 左辺のかっこをはずすと

$$4x+8 > 3x$$

8を右辺に、 $3x$ を左辺に

移項すると

$$4x-3x > -8$$

$$x > -8$$

(2) 右辺のかっこをはずすと

$$2x < 6x-36$$

$6x$ を左辺に移項すると

$$2x-6x < -36$$

$$-4x < -36$$

$$x > 9$$

(教 p42 問13)

例題13. 次の不等式を解きなさい。

(1) $0.3x \geq 0.8-0.1x$

(2) $\frac{2}{3}x+5 < 7$

(考え方) 係数に小数や分数が含まれている場合には、両辺に同じ数をかけて、係数がすべて整数になるように変形してから解く。

解答

(1) 両辺に10をかけると

$$0.3x \times 10 \geq (0.8-0.1x) \times 10$$

$$3x \geq 8-x$$

$$3x+x \geq 8$$

$$4x \geq 8$$

$$x \geq 2$$

(2) 両辺に3をかけると

$$\left(\frac{2}{3}x+5\right) \times 3 < 7 \times 3$$

$$2x+15 < 21$$

$$2x < 21-15$$

$$2x < 6$$

$$x < 3$$

移項して右辺が0になるように整理したとき、 $3x+8 > 0$ などのように左辺が x の1次式となる不等式を、 x の1次不等式という。

⑫ 次の不等式を解きなさい。

(1) $3(x+4) > 2x$

(2) $7x \leq 3(3x-4)$

⑬ 次の不等式を解きなさい。

(1) $0.9x \leq 1.8+0.3x$

(2) $\frac{4}{5}x+3 \geq 11$

5 不等式の応用

(教 p.43 問14)

例題14. 1個150円の菓子を何個か箱につめて、箱代を含めて3000円以下になるようにする。箱代が200円するとき、何個までつめられますか。

解答

箱につめる菓子を x 個とすると

$$\begin{aligned} 150x+200 &\leq 3000 \\ 150x &\leq 3000-200 \\ 150x &\leq 2800 \\ x &\leq \frac{2800}{150} \end{aligned}$$

よって $x \leq 18.666\dots$

x は自然数であるから、箱には18個まで菓子を詰めることができる。

(教 p.43 問14の類題)

例題15. 1回に750kgの重さまで運ぶことのできるエレベーターで、1個50kgの荷物を何個か運びたい。70kgの体重の人が10kgの重さの台車を使って運ぶとき、荷物は1回に何個まで運ぶことができますか。

解答

荷物の個数を x 個とすると

$$\begin{aligned} 50x+70+10 &\leq 750 \\ 50x &\leq 750-70-10 \\ 50x &\leq 670 \\ x &\leq \frac{670}{50} \end{aligned}$$

よって $x \leq 13.4$

x は自然数であるから、13個まで荷物を運ぶことができる。

【練習問題】解答

①(1) $a+c=b \pm c$ $a-c=b \mp c$

(2) $ka=k \left[\frac{b}{k} \right]$ $\frac{a}{k} = \frac{b}{k}$ ($k \neq 0$)

②(1) $x-4=2$
 $x=2+4$
 $x=6$

(2) $8x=3x-10$ (3) $10x+2=7x+14$

$8x-3x=-10$ $10x-7x=14-2$

$5x=-10$ $3x=12$

$x=-2$ $x=4$

③ 1本250円のジュースを何本か箱につめて、箱代を含めて2500円以下になるようにする。箱代が160円するとき、何本までつめられますか。

④(1) 左辺のかっこをはずすと

$$\begin{aligned} 5-4x-8 &= 9 \\ -4x &= 9-5+8 \\ -4x &= 12 \\ x &= -3 \end{aligned}$$

(2) 両辺のかっこをはずすと

$$\begin{aligned} 12+3x &= 2x-2 \\ 3x-2x &= -2-12 \\ x &= -14 \end{aligned}$$

⑤ 鉛筆1本の代金を x 円とすると

$$\begin{aligned} 8x+120 &= 600 \\ 8x &= 600-120 \\ 8x &= 480 \\ x &= 60 \end{aligned}$$

よって、鉛筆1本の代金は60円。

⑥(1) $13x < 100$

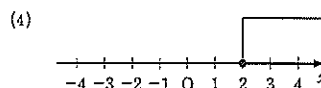
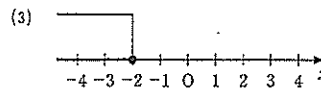
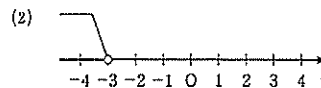
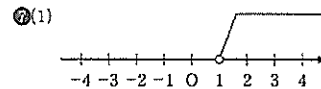
(2) $9a \geq 1200$

⑦ $120x \leq 500$

右の表より、不等式を成り立たせる自然数 x の値は
 $x=1, 2, 3, 4$

である。

x	左辺		右辺
1	120	<	500
2	240	<	500
3	360	<	500
4	480	<	500
5	600	>	500



⑨(1) $a+11 < b+11$

(2) $a-13 < b-13$

(3) $9a < 9b$

(4) $-9a > -9b$

(5) $\frac{a}{8} < \frac{b}{8}$

(6) $\frac{a}{-8} > \frac{b}{-8}$

⑩(1) $x-4 < 3$

(2) $x+5 \geq 2$

$x-4+4 < 3+4$

$x+5-5 \geq 2-5$

$x < 7$

$x \geq -3$

⑪(1) $9x > 63$

(2) $-8x \geq 72$

$x > 7$

$x \leq -9$

(3) $\frac{1}{2}x \leq 5$

(4) $-\frac{1}{7}x > 3$

$x \leq 10$

$x < -21$

⑫(1) $5x-6 < 9$

(2) $3x-5 \geq 7x+7$

$5x < 15$

$-4x \geq 12$

$x < 3$

$x \leq -3$

⑬(1) $3x+12 > 2x$

(2) $7x \leq 9x-12$

$x > -12$

$-2x \leq -12$

$x \geq 6$

⑭(1) 両辺に10をかけると

$$9x \leq 18+3x$$

$$6x \leq 18$$

$$x \leq 3$$

(2) 両辺に5をかけると

$$4x+15 \geq 55$$

$$4x \geq 40$$

$$x \geq 10$$

⑮ 箱につめるジュースを x 本とすると

$$250x+160 \leq 2500$$

$$250x \leq 2500-160$$

$$x \leq \frac{2340}{250}$$

よって $x \leq 9.36$

x は自然数であるから、箱には9本までジュースを詰めることができる。

不規則動詞変化表

覚えたら□にチェック(✓)を入れましょう

●原形	●意味	●現在形	●過去形	●過去分詞	●原形	●意味	●現在形	●過去形	●過去分詞
<input type="checkbox"/> be [ビー]	～である, ～にいる	am, is/are	was[ワズ]/were[ワー]	been [ピン]	<input type="checkbox"/> lose [ルーズ]	失う	lose(s)	lost [ロースト]	lost [ロースト]
<input type="checkbox"/> become [ビカム]	～になる	become(s)	became [ビケイム]	become [ビカム]	<input type="checkbox"/> make [メイク]	作る	make(s)	made [メイド]	made [メイド]
<input type="checkbox"/> begin [ビギン]	始める	begin(s)	began [ビギヤン]	begun [ビガン]	<input type="checkbox"/> mean [ミーン]	意味する	mean(s)	meant [メント]	meant [メント]
<input type="checkbox"/> blow [ブロウ]	吹く	blow(s)	blew [ブルー]	blown [ブロウン]	<input type="checkbox"/> meet [ミート]	会う	meet(s)	met [メト]	met [メト]
<input type="checkbox"/> break [ブレイク]	こわす	break(s)	broke [ブロウク]	broken [ブロウケン]	<input type="checkbox"/> put [プト]	置く	put(s)	put [プト]	put [プト]
<input type="checkbox"/> bring [ブリング]	持ってくる	bring(s)	brought [ブロート]	brought [ブロート]	<input type="checkbox"/> read [リード]	読む	read(s)	read [レド]	read [レド]
<input type="checkbox"/> build [ビルド]	建てる	build(s)	built [ビルト]	built [ビルト]	<input type="checkbox"/> ride [ライド]	乗る	ride(s)	rode [ロウド]	ridden [リドゥン]
<input type="checkbox"/> buy [バイ]	買う	buy(s)	bought [ボート]	bought [ボート]	<input type="checkbox"/> rise [ライズ]	上がる	rise(s)	rose [ロウズ]	risen [リズン]
<input type="checkbox"/> catch [キャッチ]	捕まえる	catch(es)	caught [コート]	caught [コート]	<input type="checkbox"/> run [ラン]	走る	run(s)	ran [ラン]	run [ラン]
<input type="checkbox"/> choose [チューズ]	選ぶ	choose(s)	chose [チョウズ]	chosen [チョウズン]	<input type="checkbox"/> say [セイ]	言う	say(s)	said [セド]	said [セド]
<input type="checkbox"/> come [カム]	来る	come(s)	came [ケイム]	come [カム]	<input type="checkbox"/> see [シー]	見る	see(s)	saw [ソー]	seen [シーン]
<input type="checkbox"/> cost [コースト]	(費用が) かかる	cost(s)	cost [コースト]	cost [コースト]	<input type="checkbox"/> sell [セル]	売る	sell(s)	sold [ソウルド]	sold [ソウルド]
<input type="checkbox"/> cut [カト]	切る	cut(s)	cut [カト]	cut [カト]	<input type="checkbox"/> send [センド]	送る	send(s)	sent [セント]	sent [セント]
<input type="checkbox"/> do [ドゥー]	する	do, does	did [ディド]	done [ダン]	<input type="checkbox"/> shine [シャイン]	輝く	shine(s)	shone [ショーン]	shone [ショーン]
<input type="checkbox"/> drink [ドリンク]	飲む	drink(s)	drank [ドランク]	drunk [ドランク]	<input type="checkbox"/> show [ショウ]	見せる	show(s)	showed [ショウド]	shown [ショウン]
<input type="checkbox"/> eat [イート]	食べる	eat(s)	ate [エイト]	eaten [イートゥン]	<input type="checkbox"/> sing [シング]	歌う	sing(s)	sang [サング]	sung [サング]
<input type="checkbox"/> fall [フォール]	落ちる	fall(s)	fell [フェル]	fallen [フォールン]	<input type="checkbox"/> sink [シンク]	沈む	sink(s)	sank [サンク]	sunk [サンク]
<input type="checkbox"/> feel [フィール]	感じる	feel(s)	felt [フェルト]	felt [フェルト]	<input type="checkbox"/> sit [サイト]	座る	sit(s)	sat [サト]	sat [サト]
<input type="checkbox"/> find [ファインド]	見つける	find(s)	found [ファウンド]	found [ファウンド]	<input type="checkbox"/> sleep [スリープ]	眠る	sleep(s)	slept [スレプト]	slept [スレプト]
<input type="checkbox"/> fly [フライ]	飛ぶ	fly, flies	flew [フルー]	flown [フロウン]	<input type="checkbox"/> speak [スピーク]	話す	speak(s)	spoke [スポウク]	spoken [スポウケン]
<input type="checkbox"/> forget [ファゲット]	忘れる	forget(s)	forgot [ファゴト]	forgotten [ファゴトゥン]	<input type="checkbox"/> spend [スペンド]	過ごす	spend(s)	spent [スペント]	spent [スペント]
<input type="checkbox"/> get [ゲット]	得る	get(s)	got [ゴト]	got[ゴト], gotten[ゴトゥン]	<input type="checkbox"/> stand [スタンド]	立つ	stand(s)	stood [ストウド]	stood [ストウド]
<input type="checkbox"/> give [ギヴ]	与える	give(s)	gave [ゲイヴ]	given [ギヴン]	<input type="checkbox"/> swim [スウィム]	泳ぐ	swim(s)	swam [スワム]	swum [スワム]
<input type="checkbox"/> go [ゴウ]	行く	go(es)	went [ウェント]	gone [ゴウン]	<input type="checkbox"/> take [テイク]	取る	take(s)	took [トウク]	taken [テイケン]
<input type="checkbox"/> have [ハヴ]	持っている	have, has	had [ハド]	had [ハド]	<input type="checkbox"/> teach [ティーチ]	教える	teach(es)	taught [トート]	taught [トート]
<input type="checkbox"/> hear [ヒア]	聞く	hear(s)	heard [ハード]	heard [ハード]	<input type="checkbox"/> tell [テル]	話す, 伝える	tell(s)	told [トウルド]	told [トウルド]
<input type="checkbox"/> hit [ヒト]	打つ	hit(s)	hit [ヒト]	hit [ヒト]	<input type="checkbox"/> think [シンク]	思う, 考える	think(s)	thought [ソート]	thought [ソート]
<input type="checkbox"/> hold [ホウルド]	持つ	hold(s)	held [ヘルド]	held [ヘルド]	<input type="checkbox"/> throw [スロウ]	投げる	throw(s)	threw [スルー]	thrown [スロウン]
<input type="checkbox"/> keep [キープ]	保つ	keep(s)	kept [ケプト]	kept [ケプト]	<input type="checkbox"/> understand [アンダerstand]	理解する	understand(s)	understood [アンダerstand]	understood [アンダerstand]
<input type="checkbox"/> know [ノウ]	知っている	know(s)	knew [ニュー]	known [ノウン]	<input type="checkbox"/> wake [ウェイク]	目をさます	wake(s)	woke [ウオウク]	woken [ウオウケン]
<input type="checkbox"/> lead [リード]	導く	lead(s)	led [レド]	led [レド]	<input type="checkbox"/> wear [ウェア]	着る	wear(s)	wore [ウオア]	worn [ウオーン]
<input type="checkbox"/> leave [リーブ]	出発する, 去る	leave(s)	left [レフト]	left [レフト]	<input type="checkbox"/> win [ウィン]	勝つ	win(s)	won [ワン]	won [ワン]
<input type="checkbox"/> let [レット]	～させる	let(s)	let [レット]	let [レット]	<input type="checkbox"/> write [ライト]	書く	write(s)	wrote [ロウト]	written [リトゥン]

この学習ノートは自由に使って下さい。提出する必要はありません。

Pre-Lesson 1

英文の成り立ち

- | | |
|-------------------------------------|---------------------|
| 1. <u>I</u> am Saori. | 私はさおりです。 |
| 2. <u>Tony</u> is a student. | トニーは生徒です。 |
| 3. <u>You</u> are my classmate. | あなたは私のクラスメートです。 |
| 4. <u>We</u> swim. | 我々は泳ぐ。 |
| 5. <u>Nadia</u> lives in Singapore. | ナディアはシンガポールに住んでいます。 |
| 6. <u>My parents</u> like dogs. | 私の両親は犬が好きです。 |

★ **主語** 文の中で「誰が」「何が」にあたるものを主語という。例文中の下線の語句が主語である。主語は普通、文の最初にくる。また主語は1語とは限らない。例文1～5は主語が1つ、例文6は2語からなっている。

★ **動詞** 文の中で「～する」といった意味を表すものを動詞という。例文中の斜字体の語が動詞である。例文4は「泳ぐ」という動作を表している。動詞には動作を表すもの他に、例文1～3にある「～です」という意味の動詞。例文5の「住んでいる」、例文6の「好き」など、状態を表す動詞がある。

- **動詞の種類** 動詞には**be動詞**とそれ以外の動詞の**一般動詞**がある。
- (1) **be動詞** 例文1～3にある *am, is, are* がbe動詞である。基本は「～である」(状態)、「～がある」(存在)の意味。もとの形(原形)がbeなので、総称してbe動詞と呼ばれる。
- (2) **一般動詞** 例文4～6にある *swim, lives, like* が一般動詞と呼ばれるもの。be動詞以外の動詞が一般動詞である。

★ 主語+動詞の順番

英語の文は普通、主語と動詞から成り立つ。最初に主語、次に動詞の順番になっている。他にも目的語、補語などがあり、これらが組み合わさって英文ができていく。英文の語順を見てみよう。

※例文4 (主語+動詞)の文

We	swim.
私たちは【主語】	泳ぎます【動詞】

※例文1～3 (主語+動詞+～(補語))の文

I	am	Saori.
私は【主語】	(～)です【動詞】	さおり【補語】
Tony	is	a student.
トニーは【主語】	(～)です【動詞】	生徒【補語】
You	are	my classmate.
あなたは【主語】	(～)です【動詞】	私のクラスメート【補語】

※例文6 (主語+動詞+目的語)の文

My parents	like	dogs.
私の両親は【主語】	好きです【動詞】	犬が【目的語】

- *like* という動詞は、何を「好き」なのかを言わないと中途半端な感じになる。そこでlike(動詞)の後にdogsという単語を示して好きなのが何かをはっきり示す。このように、ある動作や状態の対象になるものを「目的語」という。日本語とは動詞と目的語の語順が違うので、注意が必要。

基本句型

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. I live in Scotland. | 私はスコットランドに住んでいます。 |
| 2. My name is Saori. | 私の名前はさおりです。 |
| 3. I want a lot of friends. | 私はたくさんのお友達が欲しいです。 |

◎主語・動詞・補語・目的語

- 1から3の文にある I, My name を主語という。日本語で「～は」「～が」にあたる部分で、文の中心になる語である。参考書等ではSという記号で表される。 ⇒ **Get Ready! 2** 「代名詞」参照
- 1から3の文にある live, is, want は動詞で、日本語で「～である」とか「～する」といった動作を表す語である。参考書等ではVという記号で表される。 ⇒ **Get Ready! 1** 「英文の成り立ち」参照
- 2の文にある Saori の部分は補語と呼ばれ、主語の状態や性質を説明する。主語の状態を補足して説明することから、主語=補語の関係が成り立つ。
My name = Saori 「私の名前」と「さおり」は同一のもの
補語は参考書等ではCという記号で表される。
- 3の文にある a lot of friends の部分を目的語と呼ぶ。文中の動作の対象にあたる部分である。日本語では「～を」「～に」と訳されることが多い。
3の文ではただwantだけでは「何が欲しい」のかが分からない。そこでwantの後に「欲しいもの」として a lot of friends という語句を置いている。
目的語は参考書等ではOという記号で表される。

◎基本句型

英文は主語、動詞、補語、目的語のさまざまな組み合わせによって構成されている。下の3つは基本的なものである。

- (1) 主語(S) + 動詞(V) = 「……は～する」「……が～する」
- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| Birds fly. | 「鳥は(空を)飛ぶ」 |
| Our school begins in April. | 「私たちの学校は4月に始まります」 |
- (2) 主語(S) + 動詞(V) + 補語(C) = 「……は～である」「……が～である」
- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| He is a high school student. | 「彼は高校生です。」 |
| My grandmother is very healthy. | 「私の祖母はとても健康です。」 |
| These books aren't theirs. | 「これらの本は彼らのものではありません。」 |
- (3) 主語(S) + 動詞(V) + 目的語(O) = 「……は～を～する」「……が～を～する」
- | | |
|---------------------------|---------------------|
| We love soccer. | 「私たちはサッカーが大好きだ。」 |
| My father has a new car. | 「父は新しい車を持っている。」 |
| I know a good restaurant. | 「私はよいレストランを知っています。」 |

Pre-Lesson 1

代 名 詞

- | | |
|---------------------------------|----------------|
| 1. I am a student. | 私は生徒です。 |
| 2. My name is Saori. | 私の名前はさおりです。 |
| 3. They know me. | 彼らは私を知っています。 |
| 4. We go to school every month. | 私たちは毎月学校へ通います。 |
| 5. Our teacher is Mr. Suzuki. | 私たちの先生は鈴木先生です。 |
| 6. He loves us. | 彼は私たちを愛しています。 |

★ 代名詞 名詞の代わりに用いる語で、同じ名詞の繰り返しを避けるために使われる。
 ○ 代名詞は、人称、数（単数か複数か）と格（文中でどのように働くか）によって、形が変化する。

人 称	数	主 格 (～が、～は)	所有格 (～の)	目的格 (～を、～に)
一人称 (話し手)	単数 (私)	I	my	me
	複数 (私たち)	we	our	us
二人称 (聞き手)	単数 (あなた)	you	your	you
	複数 (あなたたち)	you	your	you
三人称 (話し手と聞き手 以外の人・物)	単数 (彼)	he	his	him
	(彼女)	she	her	her
	(それ)	it	its	it
	複数 (彼ら、それら)	they	their	them

主格……文の主語として働くときの形。
 所有格……名詞の前について、それを所有する人（もの）を表す形。
 目的格……動詞の目的語として働くとき、またはwith, to, onなどといった前置詞の後ろに来るときの形。
 例) This is Tom. He is my classmate. His hair is brown. I like him very much.

- これらの代名詞のほかに、thisやthatといった指示代名詞もある。thisは自分に近いところにあるものを指すときに、thatは遠いところにあるものを指すときに用いる。形は変化しない。
 This is my car. これが私の車だ。 I know that. 私はそれ (あれ) を知っている。
- 代名詞ではない普通の名詞を所有格にする場合、's (アポストロフィー-s) をつける。
 Jack's wife 「ジャックの奥さん」 today's paper 「今日の新聞」

問題1 格（文中での働き）や、日本語の訳に注意して、___に適切な代名詞を入れましょう。

- | | |
|------------------------------------|-----------------|
| 1. _____ have two sisters. | あなたには二人の姉妹がいる。 |
| 2. _____ plays the guitar well. | 彼は上手にギターを弾く。 |
| 3. _____ like dogs. | 彼らは犬が好きだ。 |
| 4. _____ brother lives in Kyoto. | 彼らの兄は京都に住んでいる。 |
| 5. _____ sister is beautiful. | 彼女の姉は美しい。 |
| 6. _____ favorite sport is tennis. | 彼の好きなスポーツはテニスだ。 |
| 7. Mr. Smith knows _____. | スミスさんは彼らを知っている。 |
| 8. I love _____ very much. | 私は彼女をとても愛している。 |

問題2 () 内から正しい語を選びましょう。

- | | |
|--|---------------------------------------|
| 1. (She, Her) goes to school every Sunday. | 4. (You, Your) mother is very kind. |
| 2. That is (he, his, him) car. | 5. (He, His) camera is very nice. |
| 3. Nancy likes (they, their, them) . | 6. Do you know (he, his, him) ? |

問題3 ___部分を代名詞に言い換えてみましょう。

- | | |
|--|------------|
| 1. <u>Jim</u> is a student. | () |
| 2. <u>Mary</u> comes here. | () |
| 3. <u>Tom and Bill</u> are good friends. | () |
| 4. This is <u>Tomoko's</u> book. | () |
| 5. <u>Peter's</u> wife plays the piano. | () |
| 6. I like <u>the</u> movie. | () |
| 7. I love <u>my</u> parents. | () |
| 8. Do you know <u>Bob</u> ? | () |

問題4 () 内に適切な代名詞を入れて、それぞれの対話を完成させましょう。

- | | |
|--|----------------------------------|
| 1. What is your name ? | — () name is Mary Brown. |
| 2. Do you know my brother ? | — No, I don't know (). |
| 3. Who is that gentleman ? | — () is Mr. Sakai. |
| 4. Does your mother know Mike and Mary ? | — Yes, () knows them. |

解答

- 問題1 1. You 2. He 3. They 4. Their 5. Her 6. His 7. them 8. her
 問題2 1. She 2. his 3. them 4. Your 5. His 6. him
 問題3 1. He 2. She 3. They 4. her * Tomoko's 「トモコの」 → 「彼女の」 her 5. His
 6. it * the movie 「その映画を」 → 「それを」 it
 7. them * my parents 「私の両親を」 → 「彼らを」 them 8. him
 問題4 1. My * 「あなたのお名前は何か。」 → 「私の名前は～」
 2. him * 「私の兄を知っていますか。」 → 「いいえ、彼 (の) こと を知りません。」
 3. He * 「あの紳士は誰ですか。」 → 「彼は～」
 4. she * 「あなたのお母さんはマイクとメアリーを知っていますか。」 → 「はい、彼女は彼らを知っています。」

この学習ノートは自習用です。提出する必要はありません。

Pre-Lesson 2

否 定 文

- | | |
|---|----------------|
| 1. I'm (I am) <i>not</i> good at cooking. | 私は料理が得意ではない。 |
| 2. You <i>aren't</i> (are not) a student. | あなたは生徒ではない。 |
| 3. She <i>isn't</i> (is not) tall. | 彼女は背が高くない。 |
| 4. They <i>don't</i> (do not) like Japanese food. | 彼らは日本料理が好きでない。 |
| 5. Tom <i>doesn't</i> (does not) play soccer. | トムはサッカーをしない。 |

★ 否定文 「～ではない」「～しない」と打ち消す表現の文。

○ 否定文の作り方

※ be動詞 (is, am, are) を使った文の場合 ※ be動詞のすぐ後ろに notをつける。

be動詞 + not

Mary is American.

We are from Kyoto.

↓

↓

Mary is not American.

We are not from Kyoto.

Mary isn't American.

We aren't from Kyoto.

is notはisn't, are notはaren'tと短縮されることがある。ただし、am notはamn'tとはならず、

I am not a teacher. / I'm not a teacher. となる。

※ 一般動詞を使った文の場合 ※ 一般動詞のすぐ前に do not (don't) または does not (doesn't) (主語が三人称単数のとき) を入れる。

do not (don't)
does not (doesn't) } + 一般動詞 (原形)

I like apples.

My mother speaks English.

↓

↓

I do not like apples.

My mother does not speak English.

I don't like apples.

My mother doesn't speak English.

don't, doesn'tを入れたら、次に来る動詞は必ず原形 (-s, -esがつかない本来の形) に戻す。

Tom plays volleyball.

Ken goes to school.

↓

↓

Tom doesn't play volleyball.

Ken doesn't go to school.

問題1 () 内からふさわしい語を選びましょう。

1. I (am not, don't) good at math.
2. You (aren't, don't) have brown hair.
3. She (isn't, doesn't) from London.
4. My father (don't, doesn't) drive a car.
5. Jim and Mary (don't, doesn't) play tennis.
6. Your brother (don't, doesn't) run fast.

問題2 日本語の意味に合うように、 ___ にふさわしい語を入れましょう。

1. I _____ dogs. 私は犬が好きではない。
2. You _____ from Kobe. あなたは神戸出身ではない。
3. Bob _____ in this room. ボブはこの部屋にいない。
4. He _____ any sisters. 彼には姉妹がいない。
5. My brother _____ baseball. 私の兄は野球をしない。
6. Mary _____ interested in movies. メアリーは映画に興味がない。

問題3 それぞれの文の動詞を○で囲み、さらに否定文に書き換えてみましょう。

1. You sing very well.
○ _____
2. Akiko is a nurse.
○ _____
3. Ken studies French.
○ _____
4. Lucy and Mike are good friends.
○ _____

問題4 前後の文の内容を考えながら、 ___ にふさわしい語を入れましょう。

1. I like dogs, but my parents _____ dogs. They like cats.
2. Bob is from USA. But Bill _____ from USA. He is from Canada.
3. My dog is big. But his dog _____ big. It's small.
4. I'm good at swimming, but my sisters _____ good at it. They don't like swimming.
5. They play soccer. But I _____ soccer. I don't like it.
6. I have many watches, but my brother _____ many watches. He has only one watch.

解答

- 問題1 1. am not 2. don't 3. isn't 4. doesn't 5. don't 6. doesn't
- 問題2 1. don't like 2. aren't 3. isn't 4. doesn't have 5. doesn't play 6. isn't
- 問題3 1. (sing) You don't sing very well.
2. (is) Akiko isn't a nurse.
3. (studies) Ken doesn't study French.
4. (are) Lucy and Mike aren't good friends.
- 問題4 1. don't like 2. isn't 3. isn't 4. aren't 5. don't play 6. doesn't have

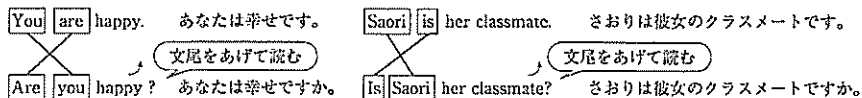
Pre-Lesson 2

疑 問 文

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 1. Are you happy? | あなたは幸せですか。 |
| 2. Is Saori her classmate? | さおりは彼女のクラスメートですか。 |
| 3. Do you like music? | あなたは音楽が好きですか。 |
| 4. Does Nadia go to Paris? | ナディアはパリに行きますか。 |

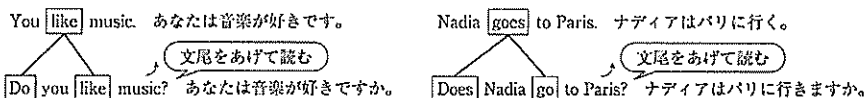
★ be動詞の文の疑問文

* be動詞 (am, are, is) と主語の位置を逆にし、文末にクエスチョンマーク「?」をつける。



★ 一般動詞の疑問文

- * Do, Doesを主語の前(文のはじめ)に置き、文末に「?」をつける。
- * Doを用いるか、Doesを用いるかは、主語によって決まる。主語が三人称単数 (He, She, It, Nadia...など) のときはDoesを用い、それ以外はDoを用いる。
- * 動詞は原形 (s, -esなどがつかない形) になる。



★ 疑問文に対する一般的な答え方

* Yes, ~またはNo, ~で答える。

(be動詞の場合) ⇨ Yes, + 主語 + be動詞. (一般動詞の場合) ⇨ Yes, + 主語 + do [does].
 No, + 主語 + be動詞 + not. No, + 主語 + do [does] + not.

notが入ると短縮形も用いる are not ⇒ aren't is not ⇒ isn't
 do not ⇒ don't does not ⇒ doesn't

* 主語は必ず代名詞で受ける Bob ⇒ he Emily ⇒ she

(be動詞の場合)	(一般動詞の場合)
Are you happy? ⇨ Yes, I am.	Do you like music? ⇨ Yes, I do.
⇨ No, I'm not.	⇨ No, I don't.
Is Bob her classmate? ⇨ Yes, he is.	Does Emily go to Paris? ⇨ Yes, she does.
⇨ No, he isn't.	⇨ No, she doesn't.

問題1 次の文を疑問文に書きかえましょう。

- You are a doctor. _____ a doctor?
- She is in the kitchen. _____ in the kitchen?
- They are her cats. _____ her cats?
- You and Tom are good friends. _____ good friends?
- Mary and Jane are young. _____ young?

問題2 次の()内から正しい語を選びましょう。

- (Do, Does) you like sports?
- (Do, Does) she belong to any clubs?
- (Do, Does) they run fast?
- (Do, Does) Mr. Inoue speak French well?
- (Do, Does) Bob and Sam (have, has) math today?
- (Do, Does) you and Nancy (go, goes) to school every Sunday?

問題3 日本語の意味に合うように____に適語を入れましょう。

- _____ you live in Canada? あなたはカナダに住んでいますか。
- _____ she have eight classes this year? 彼女は今年8科目とっていますか。
- _____ they study English after school? 彼らは放課後英語を勉強しますか。
- _____ Tom _____ Italian food? トムはイタリア料理が好きですか。
- _____ Kumi _____ tennis every day? クミは毎日テニスをしますか。

問題4 前後の内容を考えながら____に適語を入れましょう。

- Are you Amy Smith? ⇨ No, _____ not.
- Is Jiro your brother? ⇨ Yes, _____.
- Do you like classical music? ⇨ Yes, _____.
- Does Nancy go shopping every Saturday? ⇨ No, _____.
- _____ interested in French food? ⇨ Yes, I am.
- _____ go there by train? ⇨ No, he doesn't. He goes there by bus.

解答
 問題1 1. Are you 2. Is she 3. Are they 4. Are you and Tom 5. Are Mary and Jane
 問題2 1. Do 2. Does 3. Do 4. Does 5. Do, have 6. Do, go
 問題3 1. Do 2. Does 3. Do 4. Does, like 5. Does, play
 問題4 1. I'm 2. he is 3. I do 4. she doesn't 5. Are you 6. Does he

この学習ノートは自習用です。提出する必要はありません。

Pre-Lesson 2

疑 問 詞

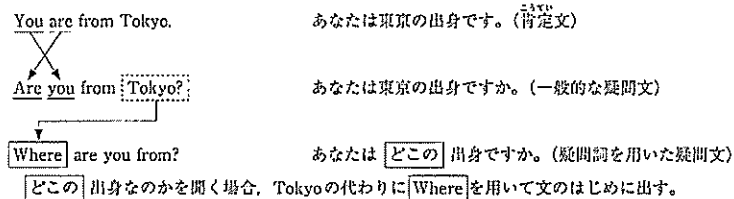
- | | |
|----------------------------------|---------------------|
| 1. What do you want ? | あなたは何がほしいですか。 |
| 2. When does your school begin ? | あなたの学校はいつ始まりますか。 |
| 3. Where are you from ? | あなたはどこの出身ですか。 |
| 4. Who cooks breakfast ? | だれが朝食を作るのですか。 |
| 5. Why is Jane absent ? | なぜジェーンは欠席なのですか。 |
| 6. How do you go to school ? | あなたはどのように学校に行くのですか。 |

★ 疑問詞 疑問詞を用いることにより様々なことをたずねることができる。疑問詞を用いた疑問文で聞かれた時は Yes や No では答えない。代表的な疑問詞は以下の6つ。

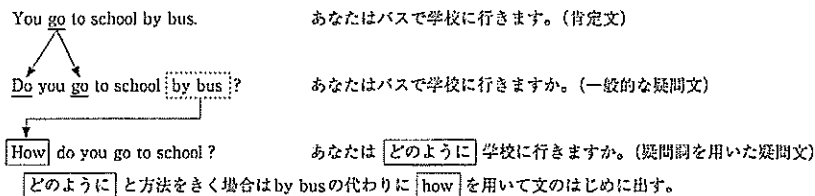
- | | |
|------------------------|-----------------------------|
| 1. what 「何？」 (物をきく) | 2. when 「いつ？」 (時をきく) |
| 3. where 「どこ？」 (場所をきく) | 4. who 「だれ？」 (人をきく) |
| 5. why 「なぜ？」 (理由をきく) | 6. how 「どのように？」 (方法・状態等をきく) |

- 疑問詞はhow以外はすべて、whというつづり字で始まっている特徴がある。
- 疑問詞は必ず文の最初に置かれる。疑問詞の後に続く部分は、例文4のようなケースを除いて一般的な疑問文の場合と同様である。
- 疑問詞を用いた疑問文の成り立ち (一般的な疑問文との比較)

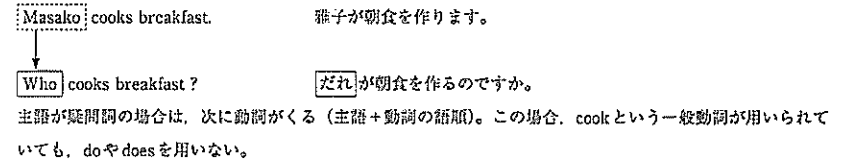
*例文3 (be動詞の文の場合) (例文5も同じ考え方)



*例文6 (一般動詞の文の場合) (例文1, 2も同じ考え方)



*例文4 (疑問詞が主語の場合)



- 注意すべき疑問詞を用いた疑問文
 - howやwhatのすぐ後ろに様々な単語を置いて、いろいろなことを聞くことができる。
 - How old is your father? あなたの父さんは何歳ですか。(年齢)
 - How much is this jacket? このジャケットはいくらですか。(値段)
 - How many classes do you have? あなたはいくつの科目を取っていますか。(数)
 - How far is your house from here? ここからあなたの家まではどのくらいですか。(距離)
 - What time is it now? 今何時ですか。(時刻)

問題1 次の疑問文に適した答えを右から選び、記号で答えましょう。

- | | | |
|--|-----|----------------|
| 1. Where do you come from ? | () | ア. In April. |
| 2. When is your birthday ? | () | イ. Hokkaido. |
| 3. How do you get to the station ? | () | ウ. Keiko. |
| 4. What do you have in your hands ? | () | エ. A letter. |
| 5. Who speaks English well in your class ? | () | オ. By bicycle. |

問題2 次の文の___に適当な疑問詞を入れましょう。

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1. _____ many dogs do you have ? | — I have three dogs. |
| 2. _____ is that white building ? | — It is a city hall. |
| 3. _____ does school start in America ? | — In September. |
| 4. _____ is that girl ? | — She is Mary. |
| 5. _____ do you like summer ? | — Because I like swimming in the sea. |

※ because ~ = ~だからです

問題3 ___に適当な語を入れて、対話を完成させましょう。

- | | |
|-------------------------------------|--|
| 1. A : Do you live in Los Angeles ? | 2. A : Is Ms. Brown your English teacher ? |
| B : No, _____ . | B : No, _____ . |
| A : _____ do you live ? | A : _____ is your English teacher ? |
| B : I live in San Francisco. | B : Ms. Smith is. |

解答

- 問題1 1. イ 2. ア 3. オ 4. エ 5. ウ
 問題2 1. How 2. What 3. When 4. Who 5. Why
 問題3 1. I don't / Where 2. she isn't / Who

Lesson 1 Hello, Everyone!

※ CDTp.3に本文の読みが収録されています。

3

Words & Phrases

- My name is ~ 「私の名前は~です」 → **【そのまゝ】** 参照
- Canadian [カネイディアン] 「カナダ人, カナダ (人) の」
- homestay [ハウムステイ] 「(留学生の) 家庭滞在 (期間), ホームステイ」
- manga [マアマガ] 「漫画」
- were areの過去形 → **【target】** 参照
- Hello there! 「こんにちは!」
- ancestor [アンセスタ] 「祖先, 先祖」
- hula [フーラ] 「フラダンス」 ハワイなどポリネシアの民族舞踊

MEMO

この学習ノートは自習用です。提出する必要はありません。

Target

動詞の過去形

例文

- | | |
|--|---------------------------|
| 1. It was fun. | それはおもしろかった。 |
| 2. We played some Japanese songs last week. | 先週, 私たちはいくつかの日本の曲を演奏しました。 |
| 3. A Japanese student gave some manga to me. | 日本人の学生が私に数冊の漫画をくれました。 |

○過去の事柄や動作を表す場合は動詞を過去形に変える。

- ・1ではbe動詞の過去形のwasが用いられている。
- ・2ではplayの過去形であるplayed, 3ではgiveの過去形であるgaveが用いられ, それぞれ「演奏した」「くれた」という意味をあらわしている。

○動詞の過去形には**be動詞の過去形**と**一般動詞 (be動詞以外の動詞) の過去形**がある。

be動詞の過去形

am, isはwas, areはwereが過去形である。

(例) She was beautiful. 「彼女は美しかった。」 They were happy. 「彼らは幸せだった。」

一般動詞の過去形

規則変化動詞と不規則変化動詞がある。

規則変化動詞……動詞の後にedをつける。 (例) like → liked, live → lived, study → studied

不規則変化動詞……動詞全体が不規則に変化する。 (例) go → went, have → had

※不規則動詞の変化については学習ノートp.7「不規則動詞変化表」を参照

I opened the window.

「私は窓を開けた。」

He lived in Japan before.

「彼は以前, 日本に住んでいました。」

She went to the USA last year.

「彼女は昨年, アメリカに行きました。」

I wrote to Tony.

「私はトニーに手紙を書きました。」

○疑問文と否定文

- ・be動詞……疑問文はwasもしくはwereを主語と入れ替える。文の最後 (文末) に?を付けること。
否定文はwasもしくはwereの後ろにnotを入れる。

㉓ Was Saori at home? 「さおりは家にいましたか。」

— Yes, she was. / No, she wasn't. 「はい (いました)。」 / 「いいえ (いませんでした)。」

㉔ The movie was not interesting. 「その映画は面白くなかった。」

They were not my teachers. 「彼らは私の先生ではありませんでした。」

※was notをwasn't, were notをweren'tと短縮することもある。

- ・一般動詞……疑問文は, 主語の前にDidを置く。動詞は原形にする。文末に?を付けること。

否定文は, 動詞の前にdid not (= didn't)を入れる。動詞は原形にすること。

㉕ Did you enjoy your trip? 「旅行は楽しみましたか。」

— Yes, I did. / No, I didn't. 「はい (楽しみました)。」 / 「いいえ (楽しみませんでした)。」

㉖ He didn't go to school last Sunday. 「彼は先週の日曜日, 学校に行きませんでした。」

【誤】 He didn't goes to school last Sunday. × goes ○go 動詞は原形にする。

Target Exercises

【練習1】 () 内に入る語としてふさわしいものを右の語群から選んで、必要であれば形を変えて書きましょう。時制に注意すること。

- (1) My father () a new car last month.
- (2) Meg () Tony yesterday.
- (3) Nadia and Saori () to Kamakura last Sunday.
- (4) She () up at seven this morning.
- (5) Tony and Meg () good friends now.

meet, get, be, go, buy

【練習2】 () 内の語句を並べ替えて、英文を完成させましょう。

- (1) (well / He / last / slept / night). _____
- (2) (study / She / didn't / yesterday). _____
- (3) (were / in / His parents / Singapore). _____
- (4) (interested in / I / wasn't / golf). _____
- (5) (a letter / to / her mother / wrote / Meg). _____
- (6) (yesterday / I / my homework / did). _____

【練習3】 次の対話が成り立つように、空所に適語を書きましょう。

- (1) A : Did he play the guitar ?
B : No, he (). He () the piano.
- (2) A : Did Saori eat spaghetti ?
B : Yes, she ().
- (3) A : () he go to bed at ten ?
B : No, he didn't. He () to bed at eleven.
- (4) A : () you make this cake ?
B : No, I (). My sister () it.
- (5) A : () she busy yesterday ?
B : No, she (). She was at home all day.

解答

- 【練習1】 (1) bought (2) met (3) went (4) got (5) are
- 【練習2】 (1) He slept well last night. 「彼は昨夜よく眠りました。」
 (2) She didn't study yesterday. 「彼女は昨日勉強しませんでした。」
 (3) His parents were in Singapore. 「彼の両親はシンガポールにいました。」
 (4) I wasn't interested in golf. 「私はゴルフに興味がありませんでした。」
 (5) Meg wrote a letter to her mother. 「メグは彼女の母に手紙を書きました。」
 (6) I did my homework yesterday. 「私は昨日宿題をしました。」
- 【練習3】 (1) didn't, played (2) did (3) Did, went (4) Did, didn't, made (5) Was, wasn't

その表現にも注目!

- 1. My name is ~. 「私の名前は～です。」
My name is Mike Smith. 「私の名前はマイク・スミスです。」
- 2. I'm ~. 「私は～です。」
I am Saori. 「私はさおりです。」
- 3. I live in ~. 「私は～に住んでいます。」 ~には地名が入る。
I live in Hawaii. 「私はハワイに住んでいます。」
- 4. I come from ~. 「私は～出身です。」 ~には地名が入る。
I come from Okinawa. 「私は沖縄出身です。」
He comes from Okinawa. 「彼は沖縄出身です。」
- 5. I like ~. 「私は～が好きです。」
I like classical music. 「私はクラシック音楽が好きです。」
Linda likes Japan. 「リンダは日本が好きです。」

【問題1】 Lesson 1 に登場した表現を用いて、日本語の意味に合うように () 内に適語を書きましょう。

- (1) My () is Tomoko. 「私の名前はともこです。」
- (2) My grandfather () in China. 「私の祖父は中国に住んでいます。」
- (3) I () baseball. 「私は野球が好きです。」

【問題2】 次の動詞の過去形を書きましょう。

- (1) make () (2) take () (3) see ()
- (4) have () (5) want () (6) write ()
- (7) get () (8) speak () (9) say ()

解答

- 【問題1】 (1) name (2) lives (3) like
- 【問題2】 (1) made (2) took (3) saw (4) had (5) wanted (6) wrote (7) got (8) spoke (9) said
- ※(5)の want 以外はすべて不規則動詞。p. 7 にある不規則動詞変化表を参照のこと。

【問題2】 に登場した動詞の主な意味

- (1) make 「作る」 (2) take 「取る、持って行く、連れて行く」 (3) see 「見る」
- (4) have 「持つ、持っている」 (5) want 「望む、欲する」 (6) write 「書く」
- (7) get 「得る」 (8) speak 「話す」 (9) say 「言う」

* speak は日本語や英語などの言語を話す、演説などで自分の言いたいことを述べる場合に使います。話す動作や話し方に重点が置かれます。say は自分の考えを言葉で言ったり、口に出したりすることで、「言う」内容に重点が置かれます。

平成 28 年度

添削指導のてびき

学校法人
日本放送協会学園

NHK学園高等学校

〒186-8001 東京都国立市富士見台2-36-2
Tel 042-573-8111
Fax 042-572-3332

月	放送	送月	指導範囲(重点)	指導上の留意点	レポート(ネット)範囲	備考
4	<input type="checkbox"/> 英語への招待 (4/11, 4/18) <input type="checkbox"/> Back to the Basics (4/25)		◎オリエンテーション ●教材の整理と活用法 1.放送および学習書、教科書 2.学習ノート、CD 3.レポートおよびレポート中の「リスニング問題」 ※ネット学習選択者もネット上の課題にて取り組めます。 ▶プレゼンテーション 動詞と一般動詞、否定文と疑問文	●生徒は放送を視聴する際には、「教科書」を使用します。 ●スクリーンングでは教科書、学習書、学習ノートなどを併用しながらご指導ください。 ●コミュニケーション英語1で取り扱う文法事項ならびに主な表現に關しては、「学習ノート」で取り上げます。 →文法事項：Target →表現や運語など；この表現にも注目！ ●生徒に対しては「学習ノート」を用いて各自学習するように指導ください。	5月30日 第1回レポート	
5	<input type="checkbox"/> Lesson1 Hello,Everyone! (5/2, 5/9) <input type="checkbox"/> Let's Communicate!-1 (5/16) <input type="checkbox"/> Lesson2 A Letter to Australia (5/23, 5/30)		◎Lesson1 ▶教科書本文の内容確認 ▶過去形 ・規制動詞と不規則動詞についても取り上げてください。 ・疑問文や否定文の形についても指導ください。 ▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目 ◎Lesson2 ▶教科書本文の内容確認 ▶現在進行形と過去進行形 ▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目		6月30日 第2回レポート	
6	<input type="checkbox"/> Lesson3 Kawaii Culture (6/6, 6/13) <input type="checkbox"/> Let's Communicate!-2 (6/20) <input type="checkbox"/> Lesson4 A Symphony of Soup and Noodles (6/27, 7/4)		◎Lesson3 ▶教科書本文の内容確認 ▶助動詞 (can, should, will) ・疑問文や否定文の作り方についてもご指導ください。 ▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目 ◎Lesson4 ▶教科書本文の内容確認 ▶不定詞 ・不定詞の3つの用法についてもご指導ください。 ▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目		7月31日 第3回レポート	
7	<input type="checkbox"/> Lesson5 Lifelong Friends (7/11, 7/18) <input type="checkbox"/> Let's Communicate!-3 (7/25)		◎Lesson5 ▶教科書本文の内容確認 ▶動名詞 ・動名詞の形ならびに用法。 ・動名詞を用いた熟語的な用法についてもご指導ください。 ▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目 ▶試験範囲の本文(Lesson)を取り上げてお構いせん。	●夏前までに一度、生徒の学習状況に關してご確認いただければ幸いです。 (1)期限通りに、きちんと報告課題 (1)レポート、ネットリポート) を提出しているか。 (2)面接指導 (スクリーング) は規則的に出席しているか。 (3)家庭において放送 (テレビ) を欠かさず視聴しているか。 などのチェックができています。学習の仕方が分からない、といった生徒がおりましたらアドバイスなどをお願い致します。	8月5日 第4回レポート	
8	<input type="checkbox"/> 夏期講座 (8/1~8/28) <input type="checkbox"/> Back to the Basics (8/29)		◎前半に学習した内容の総復習 ▶夏期講座の放送は過去に放送されたものの再放送です。 ▶文法事項を中心に復習をお願いします。	●8月は試験前月ですので、これまでの学習内容の復習を行ってください。なお、8月に面接指導の予定がない場合は、7月に復習を行っていただいても構いません。 ●Lesson 5 と Reading は中間試験の範囲ではございません。		
9	<input type="checkbox"/> Lesson6 A Funny Picture from the Rio Period (9/5, 9/12) <input type="checkbox"/> Let's Communicate!-4 (9/19)		◎Lesson6 ▶教科書本文の内容確認 ▶訳し方など。 ・疑問文、否定文、熟語的な表現なども取り上げていただいても結構です。 ▶that節 ▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目	●中間試験後9月の為、指導が不可能な場合もあるかと思えます。指導可能な場合のみお願い致します。 ●指導が出来なかった場合は、翌月の面接指導にて取り上げてくださいますようお願い致します。	9月30日 第5回レポート	＊中間試験範囲 <プレゼンテーション・Lesson 1~4> リポート 第1回~3回 試験問題の一部には「リスニング問題」が含まれています。

月	放	V	送	指 導 内 容 (重点)	指 導 上 の 留 意 点	レポート(ネット レポート)範囲	備 考
	10			<p>◎Lesson7</p> <p>▶教科書本文の内容確認</p> <p>▶現在完了形</p> <p>・現在完了形の基本形、用法、肯定文や否定文に関しても取り上げて下さい。</p> <p>▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目</p> <p>◎Lesson8</p> <p>▶教科書本文の内容確認</p> <p>▶It is...for ...to...</p> <p>▶It is...that...</p> <p>▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目</p>	<p>●10月から11月にかけて、生徒の学習状況について再度確認いただければ幸いです。具体的には、</p> <p>(1)期限通りに、きちんと報告課題(レポート、ネットレポート)を提出しているか</p> <p>(2)面接指導(スクーリング)には規則的に出席しているか</p> <p>(3)家庭において放送(テレビ)を欠かさず視聴しているか</p> <p>などのチェックがされます。</p>	<p>第6回 10月20日 レポート</p>	
	11			<p>◎Lesson9</p> <p>▶教科書本文の内容確認</p> <p>▶関係代名詞の種類ならびに訳し方など。</p> <p>・who と which の区別の仕方。</p> <p>・関係代名詞が英文中に果たす役割などを指導ください。</p> <p>▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目</p>		<p>第8回 12月10日 レポート</p>	
	12			<p>◎後半に学習した内容の総復習</p> <p>▶冬期講座の放送は過去に放送されたものの再放送です。</p> <p>▶試験範囲の本文(Lesson)を取り上げてご指導いただいても構いません。</p> <p>◎Lesson10</p> <p>▶教科書本文の内容確認</p> <p>▶比較表現(比較級、最上級など)</p> <p>▶学習ノート「この表現にも注目！」で取り上げられた項目</p>	<p>年度末試験実施月 通常授業が可能な場合はご指導ください。</p> <p>●面接指導が可能な場合は、コミュニケーション英語Iの既習の範囲からいくつか取り上げて復習していただいても構いません。</p>	<p>第9回 2月25日 レポート</p>	<p>本年度末試験範囲 (Lesson 5～8) レポート 第4回～7回 試験問題の一部には「リスニング問題」が含まれています。</p>
	2			<p>◎Let's Communicate!9 (2/13)</p> <p>□英語の世界へ旅立とう (2/20, 2/27)</p>			
<p>注意事項</p> <p>※コミュニケーション英語Iでは紙リポートの他にもネット学習履修者もおります。ネット学習においても報告課題がございますが、名称が「ネットリポート」となっております。</p> <p>※ネットリポート選択者に対して紙の学習ノートは配布しておりますが、紙リポートは配布しておりません。スクーリングにおいて、報告課題に関連した内容を精読する場合は、恐れ入りますが生徒に課題のページを印刷してスクーリングに持参するようにご指導ください。</p> <p>※報告課題の内容に関する指導を面接指導にて実施する場合には、受講生徒に適宜ご配慮くださいますようお願い致します。</p> <p>※試験に関しましては「学園通信」に試験範囲ならびに試験前の学習方法といった情報が掲載されます。面接指導の際、生徒に周知いただければ幸いです。</p> <p>※試験(中間試験、年度末試験)には一部「リスニング問題」が含まれております。実施の際にはご注意ください。特にCDのかけ間違い(トランプNo.のミス等)にはくれぐれもご注意ください。</p>							